第2回更別村部活動改革推進委員会(概要)

令和７年７月２３日(水)１９時から

更別村農村環境改善センター視聴覚研修室

１霜野委員長挨拶

２説明協議

(1)中札内村の取組と方向性（説明　中札内村教育委員会）

・中札内村は３つの柱の元、部活動地域展開に向けて動いている。

　　　「地域移行」～休日・平日をセットで行う。少年団を含めた９年制を目指す。

　　　「地域連携」～外部指導者・部活動指導員の導入

　　　「広域連携」～近隣町村との合同チーム

・剣道、バドミントン、ATHLETIC ACADEMY(陸上)については地域クラブとして運営している。

・野球、サッカー、バレーボール、ソフトテニスについては合同もしくは拠点校の体制をとり部活動

として継続する。

(2)更別の現状について（説明　内田部活動改革推進員）

○部活動改革に関わるこれまでの取組

・部活動後援会総会、更別中央中学校参観日にて説明を行った。

・中札内村・大樹町や他町村や、オカモトや地域住民との情報交流を行った。

○部活動参加人数の推移

・更別中央中の部活加入率は９０％、更別における部活動の意義は大きな価値がある。

・野球部とサッカー部はすでに合同チームで対応している。

・ソフトテニス部と卓球部は次の新人戦から単独での団体は出場できない。

・バレーボール部は令和８年の新人戦からは合同が必要となる。

○部活動の実態

・十勝大会の成績としては野球部が３位となり北海道大会に出場、卓球部は団体戦で３位、ソフ

トテニス部も団体戦で２位と大活躍

・総合文化部は週３日、楽しくマイペースで活動している。プログラミングとギターの講師を探し

ている。指導できる方がいたら紹介してほしい。

・各部の指導体制としてそれぞれの競技に専門的な指導ができる教員がいて教員全員が顧問とし

て携わっている。当面は指導を希望する教員を中心に進める。だが、継続していくために指導を

希望する教員に加え地域の方が指導者として入るのが理想である。

(3)更別村部活動改革推進計画案について

①　グループ協議

②　グループ発表

Ａグループ

　　　　・具体的な方策を示し、やりながら課題をクリアしていく方向で前に進んでほしい。

Ｂグループ

　　　　・更別村が目指す部活動改革の学校と地域が協力する新しい仕組みの「多種多様な体験」は外せ

ない言葉である。子供たちの選択肢を広げるためにとても大切である。

　　　　・生徒の参加手段の「移動手段」の確保は部活動改革を進めるに当たってとても重要である。近

隣町村と協力しぜひ確保を目指してほしい。

(教育長)

第３回部活動推進委員会にて推進計画を決定し、具体的な方策に進みたい。報償費及び移動

　　　手段については来年度から予算化する方向で現在動いている。